

CIFER・コア会員企業・団体様
CIFER Osaka Bayサポーター様
関係の皆様

一般社団法人
大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア
理事長 上 嶋 英 機

大崎上島フォーラム、施設見学会の開催について（ご案内）

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃から当法人の運営にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当法人におきましては、広島県大崎上島町から「大崎上島の新たな漁港漁場再生事業計画」策定業務を受託し、現在、漁港漁場再生・にぎわい創出を目的に所要の調査を進めています。この業務の一環として、この度、フォーラム「大崎上島の漁港漁場再生とにぎわい創出に向けて」を開催することになりました。また、当法人ではこのフォーラムに併せて、下記により、施設見学会を開催することとしました。何かとご多用のところを恐縮ですが、フォーラム及び施設見学会に多数、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。

（フォーラムの日時・場所・プログラム等につきましては、別紙のちらしをご参照ください。）

記

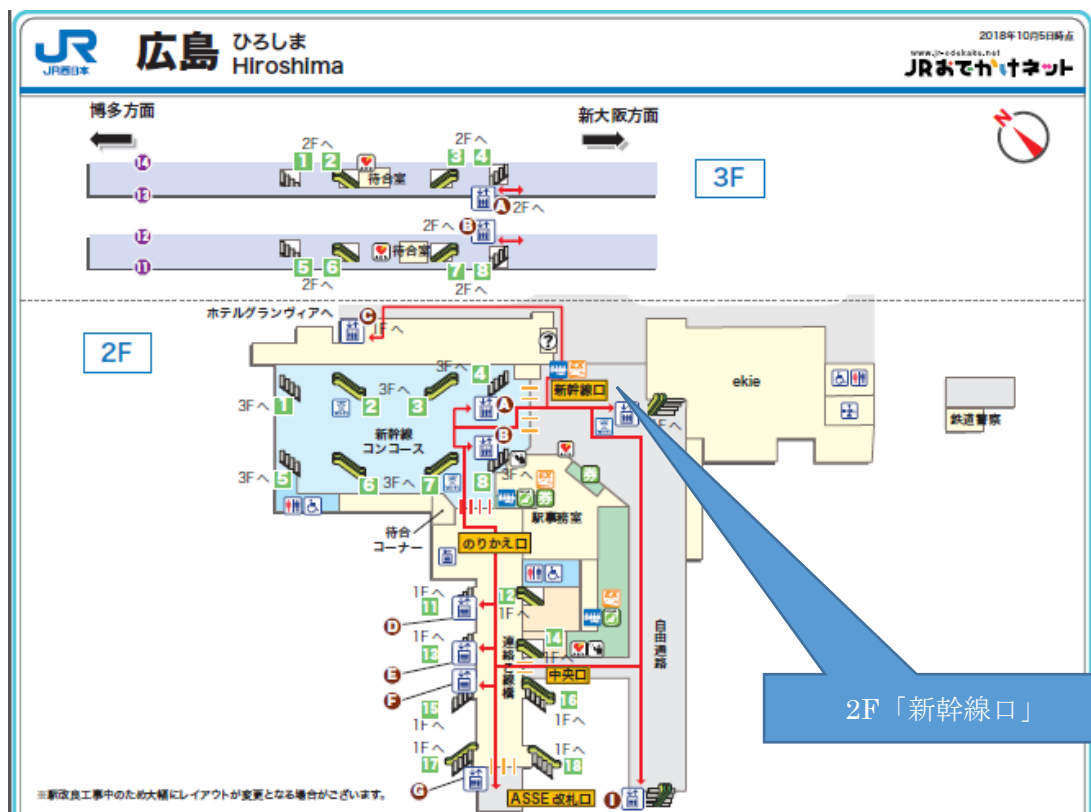
- 趣 旨 大崎上島町からの受託業務は、漁港漁場の再生に加え、にぎわい創出も目的としていることから、大崎上島及び周辺地域の観光資源を見学
- 開催日時 平成31年3月4日（月） 09:40～14:00
- 集 合 09:40JR 広島駅新幹線口、または、11:00「道の駅たけはら」（竹原市本町 1-1-1）
- 参加者 CIFER・コア会員・サポーター等 先着 30名 （中型バス 1台使用）
- 申込み 2月25日（月）までに、以下のどちらかの方法により事前に申し込みをお願いします。
参加申込用アドレス：cifer-information@cifer-core.jp
①次の URL から参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールでご送信ください。
URL：http://cifer-core.jp/data/190304lecture-meeting_form.docx（参加申込書）
②別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、メールか FAX でご送信ください。できる限りメールをお願いします。
- 見学先 09:40 集合
（行程） 11:00 道の駅たけはら（竹原町並み保存地区を見学）
～昼食（お弁当を用意します）～
12:30 竹原港発（フェリー乗船）
12:55 大崎上島（垂水港）着
13:20 神峰山（第一展望台から瀬戸内海を眺望）
13:50 大崎上島町役場着（14:00～16:30 大崎上島フォーラム）

【問合せ、連絡先】

一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム（CIFER・コア）事務局
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 130 番地 42 さかい新事業創造センター内
（TEL） 072-267-4880 （FAX） 072-267-4893
（CIFER・コアホームページ）<http://cifer-core.jp/>（E-mail）cifer-information@cifer-core.jp

《集合場所》

09:40 JR 広島駅 2F コンコース 新幹線口（新幹線等で来られる場合）



11:00 道の駅たけはら（社用車等で来られる場合）



《解散》

16:30 大崎上島町役場

白水港 17:05→竹原港 17:35 （かぐや姫号）竹原港 17:45→広島 19:00

白水港 17:25→竹原港 17:55

白水港 18:10→竹原港 18:40 （かぐや姫号）竹原港 18:45→広島 19:58

（注）大崎上島町役場と白水港の間は徒歩 2～3 分の距離

竹原町並み保存地区（重要伝統的建造物群保存地区）

平安時代、京都・下鴨神社の荘園として栄えた歴史から、「安芸の小京都」と呼ばれる竹原。そのシンボルといえるのが、落ち着いた風情を漂わす国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定された町並み保存地区です。製塩地として飛躍的に発展した時代、豊かな経済力を背景に頼春水・春風・杏坪の兄弟、また、頼山陽ら、多くの優秀な学者を輩出しました。塩田と町人文化の隆盛が生んだ重厚な家々は、今日まで往時の姿を伝えています。

（竹原市・竹原観光協会ホームページから）



神峰山（かんのみねやま）

大崎上島のほぼ中央にそびえる山。標高 453 メートルの山頂展望台から眺める瀬戸内海は、さながらアーティスティックな箱庭のよう。晴れた日には遠く四国連峰や「しまなみ海道」の各架橋も見渡せ、瀬戸内の島々が織りなす美しいパノラマが堪能できます。

（大崎上島町ホームページから）



神峰山からの多島美